

外国語(英語)科学習指導案

世羅町立甲山中学校

- 1 日時・場所 令和5年11月16日(木) 9:45 ~ 10:35
- 2 学年・学級 2年A組(男子19名 女子21名 計40名)
- 3 単元名 Program6 Live Life in True Harmony (SUNSHINE ENGLISH COURSE2)
- 4 単元について

(1)教材観

本単元では、中学校学習指導要領外国語における「書くこと」の「イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。」を受けて設定している。

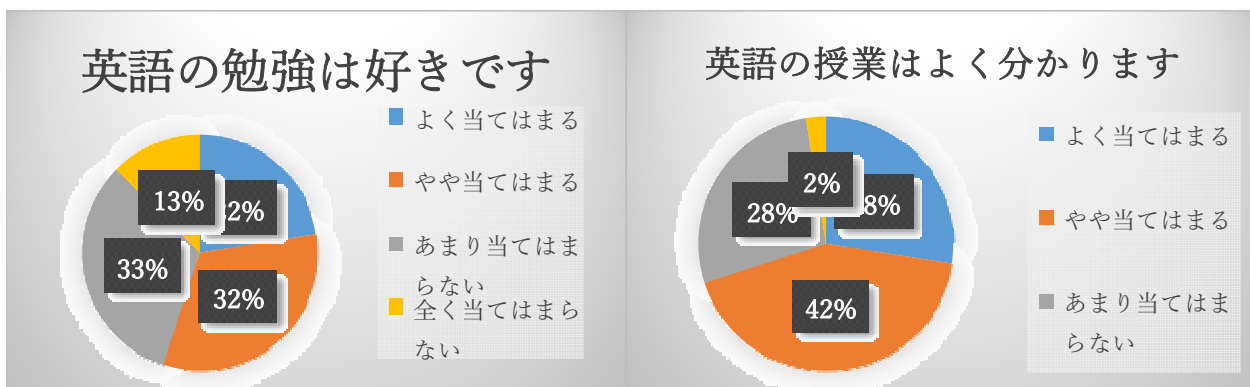
内容としてはスティービー・ワンダーの楽曲に興味をもった健が、ミラー先生にスティービー・ワンダーが歌を通して世界中に伝えたかったことや、彼がキング牧師やネルソン・マンデラの生き方に影響を受けたことなどを教えてもらうことで、スティービー・ワンダーについて深く知ることになるという場面で構成されている。スティービー・ワンダーの活躍について紹介されており、まとまりのある内容が扱われている。

単元終末に、新しいALTに世羅の名産品について紹介記事を書いて伝えるという言語活動を設定することで、生徒にとって身近なものについて、事実や自分の考え、気持ちをまとまりのある英文で表現するのに適した単元である。

(2)生徒観

6月に実施した令和5年度広島県児童生徒学習意識等調査、1学期期末試験の記述問題及びパフォーマンステストの結果は、以下の通りである。

<令和5年度広島県児童生徒学習意識等調査>



<第2学年1学期期末試験記述問題>

あなたがニューヨークの高校生に伝えたいと考える日本の学校や家でのルールや決まりについて2文以上の英語で書きましょう。

【解答類型】

解答類型		正答
1	日本の学校や家でのルールや決まりについて、十分理解できる英語(大文字・小文字の書き分け等に誤りがあるものを含む)で解答しているもの (正答例) ・We must not eat snacks at school. And we must not play games at school.	◎
2	日本の学校や家でのルールや決まりについて、おおむね理解できる英語(書き手の考えを伝える上で、大きな支障となる語句や文法事項等の誤りがないもの)で解答しているもの (正答例) ・I have to clean our room at school. But I don't have to clean my room at home.	○
3	日本の学校や家でのルールや決まりについて、自分の考えを示していないもの	
4	書き手の考えを伝える上で、大きな支障となる語句や文法事項の誤りがあるため、伝えたい内容が理解できないもの	
99	上記以外の解答	
0	無回答	

【結果】

正答	準正答	誤答	無解答
21.1%	26.3%	28.9%	23.7%

準正答の詳細		誤答の詳細	
軽微な綴りの誤り	80%	文構造の誤り:	64%
前置詞や助動詞の誤り	40%	Be 動詞・一般動詞の誤り:	36%
		主語の脱落:	45%

<第2学年 Program3 パフォーマンステスト>

ビデオを送ったニューヨークの高校生から、将来の夢、または、将来やってみたいことについて質問されました。あなたの将来の夢、または将来やってみたいこと、その理由や実現のために頑張っていることなどについて書いてください。

条件1: 将来の夢、または、将来やってみたいことについて書いている。

条件2: 理由とともに書いている。

条件3: その実現のために頑張っていることなどについて、情報を付け加えて書いている。

	思考・判断・表現	反応率	主体的に学習に取り組む態度	反応率
a	3つの条件を満たして書いている。	37%	3つの条件を満たして書こうとしている。	34%
b	2つの条件を満たして書いている。	41%	2つの条件を満たして書こうとしている。	49%
c	「b」を満たしていない。	22%	「b」を満たしていない。	17%

<分析>

アンケートの結果について「英語の勉強は好きです」という項目で、否定的な回答をした生徒の割合が46%と約半数を占めている一方で「英語の授業はよく分かります」という項目で、否定的な回答をした生徒の割合は31%とやや少ない。しかし、否定的な回答をした生徒の記述を見ると、「英作文をする時に、どうすればいいか分からない」「主語や動詞の順番など、文構造がなかなか理解できない」「語句の綴りミスをしてしまう」など、書くことに関する苦手意識のある記述が多い。これは、1学期期末試験の記述問題の誤答分析における「軽微な綴りの誤り」「文構造の誤り」「主語の脱落」に関する生徒の割合が高いことと一致しており、基本的な語句や文構造の定着に課題があることが分かる。また、Program3のパフォーマンステストの結果から、思考・判断・表現については、将来の夢について理由とともに書いた生徒（条件1及び条件2を満たしている）は、全体の78%であるが、そのうち情報を付け加えて書いている生徒（条件3）は、37%にとどまった。将来の夢やその理由を羅列的に書いており、文と文のつながりや伝える順序を意識してまとまりのある文章を書くことには課題があることが分かる。

さらに、主体的に学習に取り組む態度については、書こうとする姿は見られるが、書いた後に書いた内容を見直したり、分かりにくい点がないかどうかを確認したりする習慣が身に付いていないことが分かる。

(3) 指導観

単元終末に、今年から世羅町にやって来たALTの先生が、実際に世羅の様々な場所を訪れ、世羅の魅力や良さに触れることができるよう、世羅の名産品について紹介するという必然性のある言語活動を仕組むことで、コミュニケーションの目的や場面、状況などを意識しながら、既習表現を使用できるようにする。

本学級の生徒は、基本的な語句や文構造の定着、情報を付け加えてまとまりのある文章を書くこと、自分の書いた文章を読み返して推敲することに課題があり、書くことに対する苦手意識もあることから、指導に当たっては、次の8点に留意する。

《基本的な語句や文構造を定着させるための指導の工夫》

- ・帯学習で生徒の興味・関心に基づいた話題を取り上げ、豊富なやり取りを行いながら、基本的な語句の定着を図る。
- ・生徒が伝えたい内容を正しく書くことができるよう、生徒が書いた文章の語句の綴りや文構造に着目させたり、教師が丁寧なフィードバックを行ったりする。

《情報を付け加えて、まとまりのある文章を書くための指導の工夫》

- ・伝えたい内容についてやり取りし、やり取りした内容を基に書くという言語活動を仕組むことで、

テーマについてアイデアを膨らませる。

- ・事実や自分の考え、気持ちなどを整理するために、キーワードでマッピングを行い、キーワードを基に書くという段階的な指導を行う。
- ・まとまりのある文章にするために、ペアやグループで文と文の順序やつながりについて検討する活動を仕組む。

《主体的に書こうとする意欲を高めるための指導の工夫》

- ・デジタル機器の共同編集機能を活用し、互いの書いた文章を読み返し、気軽にブラッシュアップさせ合う活動を仕組む。
- ・デジタル機器を活用し、生徒が単元を通して書いた文章を保存・比較させることで、自らの変容を自覚できるようにする。
- ・生徒の振り返りの記述を基に、単元目標の達成に向け、生徒が自己調整を図ることができるよう、既習語句をスプレッドシートにまとめたもの(「お助けシート」)等を活用させながら、個に応じた指導・支援を行う。

5 単元の目標

世羅町に初めてやって来た新しいALTが、世羅の魅力や良さに触れることができるように、世羅の名産品について、事実や自分の考え、紹介したい理由などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある紹介文を書くことができる。

<ゴールとする生徒の姿>

What is the most famous thing in Sera?

I want to tell you about pizza in Sera. Nakadaya is a great pizza shop. Their pizza is very delicious. They use so many vegetables. The vegetables are grown in Sera. Sera is famous for its fruits but there are so many good vegetables in Sera. Please try it.

Takashi

6 単元における評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<知識> ・受け身の特徴やきまりを理解している。 <技能> ・地域の名産品について、事実や自分の考え、紹介したい理由などを整理し、受け身などの簡単な語句や文を用いて、書く技能を身に付けている。	世羅町に初めてやって来た新しいALTが、世羅の魅力や良さに触れることができるように、世羅の名産品について、事実や自分の考え、紹介したい理由などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。	世羅町に初めてやって来た新しいALTが、世羅の魅力や良さに触れることができるように、世羅の名産品について、事実や自分の考え、紹介したい理由などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。

7 パフォーマンステストについて

(1) 内容

世羅町の中学校と姉妹校提携をしているニウヴァレー・ミドルスクールの生徒から有名なアニメについて知りたいというメッセージが届きました。あなたが紹介したい日本の有名なアニメを取り上げ、その魅力や選んだ理由について、紹介文を書きなさい。

(2) 採点の基準

「思考・判断・表現」について、単元を通して指導したことを踏まえて以下の3つの条件を全て満たしていれば、「a」とし、2つの条件を満たしていれば「b」とする。

条件1: 日本の有名なアニメについて、その魅力を紹介する理由とともに書いている。

条件2: 日本の有名なアニメについて、自分の考えや気持ちなどを書いている。

条件3: 読み手を意識しながら、まとまりのある文章で書いている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	誤りのない正しい英文で書くことができる。	3つの条件を満たして書いている。	3つの条件を満たして書こうとしている。
b	誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて書くことができる。	2つの条件を満たして書いている。	2つの条件を満たして書こうとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

(3) パフォーマンステストにおける具体的な生徒の姿(思考・判断・表現)

評価 a	評価 b	評価 c
<p>I want to tell you about Totoro. Do you know Totoro? I like it very much. It is known to many people all over the world. It is created by Hayao Miyazaki. He is one of the most famous animators in Japan. Totoro is a cute character and lives in a forest. I want to visit that forest someday. You can enjoy beautiful nature scenes in the animation. Please watch it.</p> <p>Takashi</p>	<p>I want to tell you about Totoro. I like it very much. It is known to many people all over the world. Totoro is a cute character. He lives in a forest. I want to visit that forest someday. You can enjoy beautiful nature scenes in the animation. Please watch it.</p> <p>Takashi</p>	<p>「b」を満たしていない</p>

8 単元指導計画・評価計画(全9時間)

時数	ねらい(■)・主な言語活動等(丸数字)	知	思	態	評価方法
1	<p>■単元の目標を知り、学習の見通しを持つ。</p> <p>①世羅の名産品について、ALTに事実や自分の考えなどを伝えることを知る。</p> <p>②教師が夏休みに訪れた世羅の観光名所や名産品についての紹介を聞き、新しいALTに世羅のどのような魅力や良さを伝えたいかを考える。</p> <p>③単元の自己目標と目標達成のための手立てを設定する。</p>				
2	<p>Scenes 1、2、3①</p> <p>■世羅の名産品について、事実を伝え合う。</p> <p>①世羅で作られている名産品について、教師が生徒とやり取りし、その後、ペアで伝え合う。</p> <p>②教科書本文の内容理解を通して、受け身を用いた基本的な文の構造を理解する。</p> <p>③①で伝え合った内容を踏まえて、自分の考えを書く。</p>				

So many vegetables are grown in Sera.
Beautiful flowers are grown in Sera, too.

3	<p>Scenes 1、2、3②</p> <p>■広島の名産品について、事実を伝え合う。</p> <p>①広島の名産品について、教師が生徒とやり取りし、その後、ペアで伝え合う。</p> <p>②教科書本文の内容理解を通して、受け身(疑問文)の用法を理解する。</p> <p>③①で伝え合った内容を踏まえて、英文を書く。</p>				
<p>Lemons are very famous.</p> <p>They are grown in Hiroshima.</p>					
4	<p>Scenes 1、2、3③</p> <p>■自分の好きな世羅の名産品について、事実や自分の考えなどを書く。</p> <p>①自分の好きな世羅の名産品について教師が生徒とやり取りし、その後、ペアで伝え合う。</p> <p>②教科書本文の内容理解を通して、様々な受け身の表現を理解する。</p> <p>③①で伝え合った内容を踏まえて、英文を書く。</p>				
<p>I like sunflowers.</p> <p>They are grown in Sera.</p> <p>We can find them at Sera Kogen Park.</p> <p>They are very beautiful.</p>					
5	<p>Think I</p> <p>■自分の好きな広島の名産品について、事実や自分の考えなどを書く。</p> <p>①自分の好きな広島の名産品について教師が生徒とやり取りし、その後、ペアで伝え合う。</p> <p>②教科書本文の内容を理解するとともに、紹介文に活用できる表現を見付ける。</p> <p>③①で伝え合った内容を踏まえて、英文を書く。</p>				
<p>I like <i>okonomiyaki</i> very much.</p> <p>It is known to many people.</p> <p>We can eat it at many restaurants in Hiroshima.</p> <p>It is delicious.</p>					

6	<p>Think2</p> <p>■ALTの好みを踏まえた世羅の名産品を紹介するために、ALTにインタビューをして情報を収集する。</p> <p>①ALTの好みについてインタビューを行い、情報を収集する。</p> <p>②教科書本文の内容を理解するとともに、紹介文に活用できる表現について学ぶ。</p> <p>③①で収集した情報を整理するとともに、それらの情報をもとにペアで伝え合う。</p>				
7	<p>Think3</p> <p>■ALTの好みを踏まえた世羅の名産品を紹介するために、伝える内容を整理し、まとまりのある文章を書く。</p> <p>①収集した情報を基に、自分が伝えたい内容をマッピングし、文と文の順序やつながり、内容のまとまりについて考え、情報を整理する。</p> <p>②①で整理した情報を基に、ペアで伝え合う。</p> <p>③本文の内容を理解するとともに、紹介文に活用できる表現について学ぶ。</p> <p>④②で整理した情報を基に、紹介文を書く。</p>				

I want to tell you about pizza in Sera.
 Nakadaya is a great pizza shop.
 Their pizza is very delicious.
 Please try it.
 Takashi

<p>8 【本時】</p>	<p>■ALTに世羅の魅力や良さが伝わるよう、前時までに書いた紹介文の改善点に気づき、表現内容を改善する。</p> <p>①教師とALTのやり取りを聞いた後、それぞれの名産品についての紹介文を読み、改善点するための視点に気付く。</p> <p>②①の視点を踏まえて、各自の紹介文を改善する。</p> <p>③グループで紹介文を読み合い、良い点や改善点について助言する。</p> <p>④グループからの助言を踏まえて、紹介文を更に改善する。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>Jamboard ワークシート 観察</p>
<p>9</p>	<p>■ALTに対する紹介文を完成させる。</p> <p>①読み手を意識するために、ペアで紹介文を読み合い、コメントし合いながら、より世羅の魅力や良さを伝えるための工夫をする。</p> <p>②ALTに紹介文を渡し、感想をもらう。</p> <p>③単元の学習を振り返る。</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>Jamboard 観察</p>
<p>後日</p>	<p>パフォーマンステスト</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>○</p>	<p>ペーパーテスト</p>

I want to tell you about pizza in Sera.

Nakadaya is a great pizza shop.

Their pizza is very delicious.

They use so many vegetables.

The vegetables are grown in Sera.

Please try their pizza.

Takashi

I want to tell you about pizza in Sera.

Nakadaya is a great pizza shop.

Their pizza is very delicious.

They use so many vegetables.

The vegetables are grown in Sera.

Sera is famous for its fruits but there are so many good vegetables in Sera.

Please try their pizza.

Takashi

9 本時について

(1) 本時の目標

ALTに世羅の魅力や良さが伝わるよう、前時までに書いた紹介文の改善点に気付き、表現内容を改善することができる。

(2) 本時の評価規準及び具体的な生徒の姿

<評価規準>

観点	評価規準
知識・技能	<知識> ・受け身の特徴やきまりを理解している。 <技能> ・地域の名産品について、事実や自分の考え、紹介したい理由などを整理し、受け身などの簡単な語句や文を用いて、書く技能を身に付けている。
思考・判断・表現	世羅町に初めてやって来た新しいALTが、世羅の魅力や良さに触れることができるように、世羅の名産品について、事実や自分の考え、紹介したい理由などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。
主体的に学習に取り組む態度	世羅町に初めてやって来た新しいALTが、世羅の魅力や良さに触れることができるように、世羅の名産品について、事実や自分の考え、紹介したい理由などを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。

<p>4 教師とALTのやり取りを聞いた後、それぞれの名産品についての紹介文を読む。</p>	<p>◆名産品について、事実や自分の考え、紹介したい理由を付け加えながらやり取りする。</p> <p>◆やり取りした2人の紹介文を比較させて読ませながら、改善するための視点に気付かせる。</p>	
<p>5 各自の紹介文を改善する。</p>	<p>◆気付いた視点を踏まえて、自分の紹介文を改善させる。</p> <p>◆どのように改善すればよいか分からない生徒には、教師が生徒とやり取りしながら、伝えたい内容を引き出す。</p>	
<p>6 グループで紹介文を読み合い、良い点や改善点について助言する。</p>	<p>◆次の内容が書かれているかをグループで確認し合う。</p> <div data-bbox="624 862 1102 1070" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p style="text-align: center;">世羅の名産品について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事実 ・自分の考えや気持ち ・紹介したい理由 </div> <p>◆コメント機能を活用し、良い点や改善点を共有させる。</p>	
<p>7 世羅の名産品について紹介文を更に改善する。</p>	<p>◆グループからの助言を踏まえて、紹介文を改善させる。</p> <p>◆紹介文を書くのが困難な生徒には、辞書やノート、お助けシートの活用を促す。</p> <div data-bbox="608 1570 1275 1912" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>I want to tell you about pizza in Sera. Nakadaya is a great pizza shop. Their pizza is very delicious. They use so many vegetables. The vegetables are grown in Sera. Please try it.</p> <p>Takashi</p> </div>	<p>【知・技】 (ワークシート)</p> <p>【思・判・表】 (ワークシート)</p> <p>【主学態】 (観察)</p>

8 まとめ・振り返り	◆単元目標達成のための工夫等について、内容面・言語面から、振り返らせる。	
	<p>【内容面】</p> <ul style="list-style-type: none">・世羅の魅力や良さが伝わるよう、名産品を紹介する理由なども付け加えればよいと分かった。 <p>【言語面】</p> <ul style="list-style-type: none">・▲▲さんは、比較級を使って、詳しい情報を付け加えていたので参考にしたい。	